

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456



市田氏を迎え決起集会

中林よし子野党統一候補、無所属で立候補へ 必ず勝利を。市田氏決起集会で訴え

日本共産党島根県委員会
は6日夕、松江テルサで市
田忠義副委員長・参院議員
を迎え、参院選を「安倍政
治サヨナラ選挙」にするた
め緊急集会を開きました。

同日、無所属での出馬が決
まった中林よし子野党統一
候補を必ず国会に押し上げ
ようと参加した約130人
が決意を固めました。

市田氏は、国民のなかで
安倍政権への不審が高まっ
ているとし、市民と野党の
共闘勝利と「比例を軸に」
した党の躍進で安倍政権を
退陣に追い込もうと訴えま
した。また、中林氏を批判
とともに希望を語る論戦を

現職時代からやってきた人
だと強調し、「今こそ必要
な人です。暮らしに希望を
与えるリーダーです」と力
びかけました。

参院選勝利、よし子さんを国会へ 田中はじめ区の集い開催

2日、くにびきメッセに
おいて、「参院選勝利をめ
ざす集い」中林よし子さん
を国会へ！」が開催され
ました。

最初に田中はじめ市議が、
「集い開催で担い手増やし、
よし子さんを国会へ、共産
党躍進を」と挨拶を行いま
した。

を込めました。

中林氏は安倍政権の悪政
のもとで国民が苦しめられ
ているとのべ、「今こそ
『暮らしのよし子』の出番
だ」と表明。保守層も含め、
支持を広げに広げ、「オー
ル島根」でたたかおうと呼
びかけました。

第1部では「お金の心配
なく医療にかかれる社会に」
と題して松江保健生協常務
理事の長谷川隆氏が無料低
額診療制度について講演し
ました。

長谷川氏は、臨時・緊急
の出費で一挙に絶対的貧困
に落ち込む相対的貧困の広
がりを紹介し、無料低額診

療が医療手遅れを防ぐ意義
を指摘、労働者家族の貧困
化を進めるアベノミクスを
告発しました。

第2部では、尾村利成県
議が5期目の決意を述べ、
中林候補の人柄にも触れて、
参院選に勝利しようと呼べ
た後、田中区恒例「アンと
ヨーコのよし子必勝トーク」
の披露ありで会場は大いに
盛り上がりました。

参院選鳥取・島根選挙区予定候補 中林よし子さんに期待する④

中林よし子さんが、10年の
空白を乗り越え、再び国政を
めざす決意をされたと聞き、
あの1975年総選挙での、
初当選の感動がよみがえって
きました。

中林さんは、松江民商で約
3年、共に活動した仲間です。
当時、一般消費税反対の運動
が広がり、民商はその中核を
担って活動しました。

総選挙では、民商会員で作
る業者後援会は、長谷川仁、

佐々木種蔵（いづれも民商出
身）を県、市議会へ送った力
で、今度は中林さんを国会へ
と、たまり場、炊き出し体制
で連日奮闘しました。

この選挙戦の中で今も記憶
に残る出来事がありました。
選挙戦最終盤に開かれた末次
公園での決起集会での中林さ
んの訴えです。「私の母は、
父が戦争で亡くなり女手一つ
で私たち兄妹を育てた。大変
な苦労だった。この母のよう

なことが再び起こらないよう
がんばります」、胸にじんこ
と来る訴えでした。

これを聞いた参加者が運動
の輪を広げ見事3位で当選。
自民王国の一角が崩れました。
共産党も大躍進を遂げ一般
消費税の導入は阻止されまし
た。

再びあの勝利の喜びを実現、
国民のための政治をめざし、
よし子さんにがんばってほし
い。私たちも力を尽くします。

元松江民商事務局長

小林一男



中林よし子野党統一予定候補と団結ガンバロー

いを終了しました。

その後、岩田地区委員長
が行動提起、最後に清原昭
さんの団結ガンバローで集
いを終了しました。

つれづれ徒然

ホーランエンヤが終わ
りました。筆者は渡御
祭を、宍道湖大橋北詰
から、カメラを構えて

見学しました。五隻の櫓伝馬
船と百艘の船団が織りなす絢
爛さ。なによりも船の乗員が
それぞれの持ち場で一糸乱れ
ぬ役を務める姿に、感動が広
がりました▼改めて感じるの
は、ホーランエンヤの舞台、
つまり宍道湖、大橋川、中海
の景観のすばらしさです。毎
日見ていると当たり前に感じ
るのですが、今日残っている
のは、奇跡的でしょう。宍道
湖の夕陽は日本一だし、中海
の朝焼けも大山のシルエツト
を配して絶景です。宍道湖七
珍もまだ健在▼この両湖が最
大の危機を迎えたことがあり
ました。国営中海干拓事業で
す。中海の三分の一を干拓し、
併せて宍道湖も淡水化しよう
という大型公共事業。これが
完成していたら、今の熊本の
諫早湾のように、汚染で漁業
が壊滅する事態になっていた
でしょう。漁民も研究者も立
ち上がりました。広範な団体・
個人が反対の声をあげ、つい
に国営事業を中止に追い込み
ました。共産党も、当時衆議
院議員の中林よし子さんが国
会で、長谷川仁さんが県議会
で、ゼネコンが儲ける構図を
追求しました。宍道湖・中海
という日本有数のかけがえの
ない汽水湖を保全するのは、
私たちの責務です。(和)